

第6章 自然と調和する住みよいまち

まちなかにみどりがあふれ、そこに人々が集い、思わず歩きたくなる、自然と調和した安全で住みよいまちをめざします。

◆施策体系

1 土地利用
1 計画的かつ合理的な土地利用の推進
2 所沢らしい景観まちづくりの推進
3 基地返還と跡地利用の促進
2 市街地整備
1 所沢駅周辺のにぎわいのあるまちづくりの推進
2 安心・安全に暮らせるまちづくりの推進
3 市街地整備の適正な誘導（良好な市街地整備の推進）
3 道路
1 道路整備の推進
2 幹線道路の建設推進
3 生活道路の整備推進
4 歩行者・自転車環境の整備推進
5 道路環境の維持
4 交通政策
1 交通政策の推進と公共交通の充実
2 鉄道輸送の利便性向上
3 駅の安全性・利便性の向上
5 水道
1 経営基盤の強化
2 水資源の確保と有効利用
3 安全な水の安定供給
4 更新需要と財政収支のバランスのとれた計画の実践
6 下水道
1 自主財源の確保
2 生活環境の改善と公共用水域の水質保全
3 災害に強い下水道整備の推進
4 下水道施設の計画的な老朽化対策
7 住宅・住環境
1 安心・安全で良好な住宅や住環境整備の推進
2 適正な公営住宅の管理・運営
3 住生活の安定と質の向上

第1節 土地利用

◆◆◆評価指標◆◆◆

土地利用に関する施策の満足度		都市計画課					
現状値	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
-	-						65
単位: %	実績値	13.3	18.4				

土地利用の施策に対する市民満足度を測る指標です。
 市民意識調査における施策の満足度についての設問のうち、「土地利用」に関する項目に対し、「満足」「まあまあ満足」と答えた人の割合です。
 現 状: 令和元年度から新たに設問を設けるため、現状値は空欄です。
 目 標: 令和6年度までに65%をめざすものです。

6-1-1 計画的かつ合理的な土地利用の推進

(千円)

最優先	都市拠点土地利用デザイン推進事業	都市計画課	既存	R3	8,690	
			期間: R2~R3	R4		
	概要	市の中心拠点である所沢駅周辺について、エリアごとの特性を踏まえた街づくりのあり方を検討し、土地利用や都市デザイン、エリアマネジメントの方向性を示すため、市民や事業者とビジョンが共有できるランドデザイン等を作成する。			R5	
				R6		
優先	土地利用転換推進事業	市街地整備課	指標 既存	R3	1,256,419	
			期間: H29~R20	R4	1,102,973	
	概要	市域を総合的に捉え、都市機能の無秩序な拡散防止と自然との調和に配慮しながら地域の活性化を図るため、計画的かつ適正な土地利用転換を目指すものである。			R5	1,763,679
				R6	2,254,265	
優先	特定生産緑地指定事業	都市計画課	新規	R3	4,057	
			期間: R3~R4	R4	未定	
	概要	特定生産緑地制度が創設されたことに伴い、令和4年12月までに所有者の意向に基づき特定生産緑地の指定を滞りなく進めるため、指定に必要な図面作成等の一部業務を委託により実施するものである。			R5	
				R6		
優先	都市計画基礎調査事業	都市計画課	既存	R3	21,000	
			期間: R2~R3	R4		
	概要	都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、都市計画の策定や見直し等を適切に行うことを目的に、都市計画法において5年ごとに調査することが定められており、都市における人口、土地利用、産業や交通等の現況を定量的に把握するものである。			R5	
				R6		

6-1-2 所沢らしい景観まちづくりの推進

(千円)

重要	景観まちづくり推進事業	都市計画課	指標 既存	R3	1,137
----	-------------	-------	-------	----	-------

6-1-3 基地返還と跡地利用の促進

(千円)

重要	基地対策事業	企画総務課	指標 既存	R3	619
----	--------	-------	-------	----	-----

◆◆◆事業目標

6-1-1 土地利用転換の達成地区数		市街地整備課					
現状値	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
H29	0	1	2	2	2	2	2
単位: 地区	実績値	1	1				

土地利用転換の取り組み状況を示す指標です。
 現 状: 平成29年度の地区数です。
 目 標: 令和2年度までに2地区をめざすものです。

6-1-2 とことこ景観資源の指定件数

都市計画課

		H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	目標値	196	199	202	205	208	211	215
	実績値	単位: 件	194	215				

所沢らしい良好な景観の形成に資するものとしての「とことこ景観資源」の指定件数を測る指標です。
 現 状: 平成29年度の指定件数です。
 目 標: 令和6年度までに215件の登録をめざすものです。



6-1-3 基地返還に関する要望実施件数

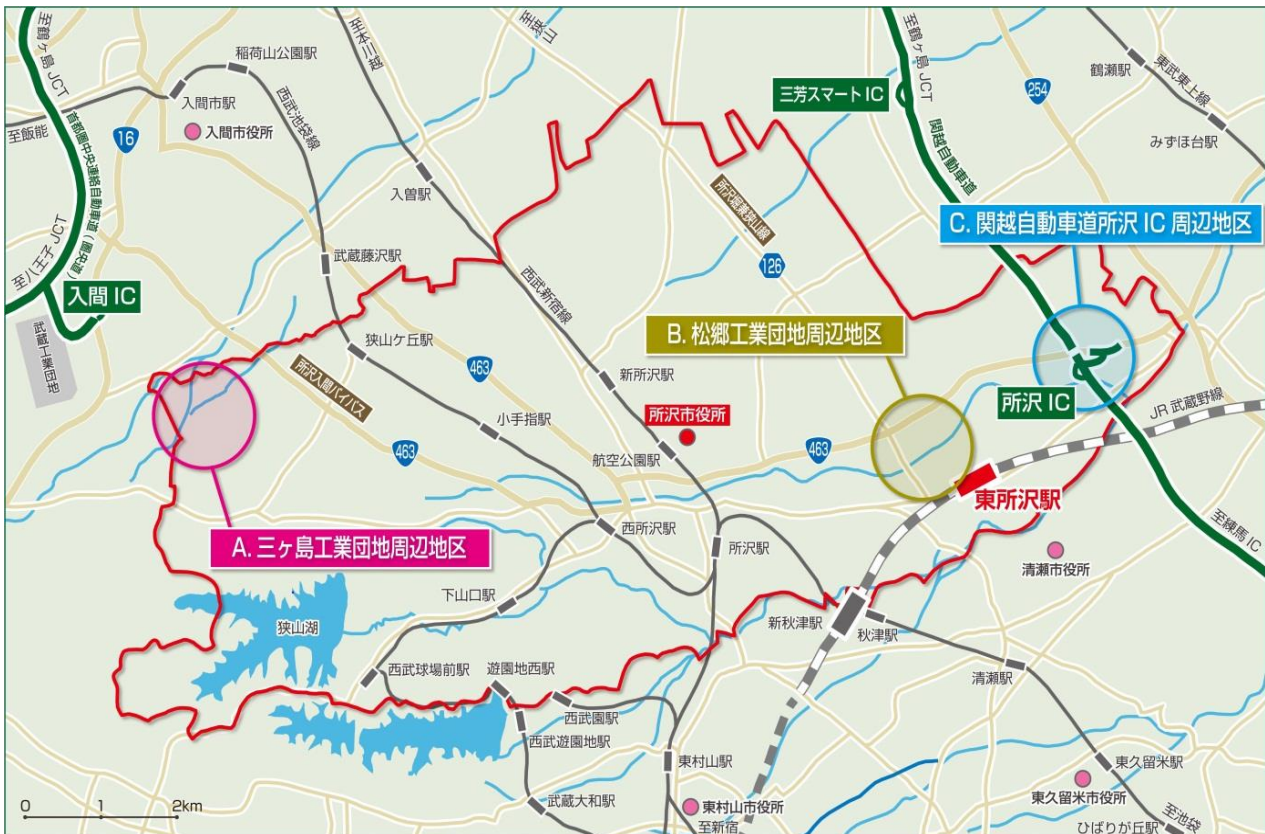
企画総務課

		H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	目標値	2	2	3	3	3	3	3
	実績値	単位: 件	3	2				

米軍所沢通信基地の返還に向け、米軍及び国に対し返還要望を実施した件数を示す指標です。
 現 状: 平成29年度に実施した要望件数です。
 目 標: 令和2年度までに3件をめざすものです。



▼産業導入を想定する「土地利用転換推進エリア」位置図




出典：所沢市の工業団地等産業拠点創出と立地意向に関する調査（平成26年12月）の添付資料

第2節 市街地整備

◆◆◆評価指標◆◆◆

所沢駅の1日平均乗降客数		市街地整備課・所沢駅西口区画整理事務所					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	102,732	105,000	107,000	109,000	110,000	112,000	114,000
目標値		105,000	107,000	109,000	110,000	112,000	114,000
実績値		102,368	未確定				

単位:人
 本市の表玄関となる所沢駅の利用状況を示す指標です。
 現 状:平成29年度の1日における平均乗降客数です。
 目 標:令和6年度までに114,000人をめざすものです。



6-2-1 所沢駅周辺のにぎわいのあるまちづくりの推進

(千円)

	日東地区まちづくり事業	市街地整備課	指標	既存	R3	243,844	
			期間: H17~		R4	160,598	
概要	所沢駅近接の商業地という地区の特性を踏まえ、民間活力により都市基盤の整備と街区の再編を一体的に図る事業を支援・誘導するとともに、安全で快適な都市環境への改善並びに計画的な土地利用を誘導する街づくりを進めるものである。					R5	9,198
					R6	未定	
	ファルマン通り交差点改良事業	市街地整備課	指標	既存	R3	4,411	
			期間: H26~R5		R4	307,189	
概要	所沢東町地区第一種市街地再開発事業で整備する都市計画道路中央通り線(県道久米所沢線)の整備時期に合わせて、ファルマン通り交差点の改良整備を行い、交通処理能力と安全性の向上を図るものである。					R5	88,001
					R6		
最優先	所沢駅ふれあい通り線道路築造事業(1工区)	所沢駅西口区画整理事務所	指標	既存	R3	69,460	
			期間: R2~R7		R4	4,093,600	
概要	鉄道により分断されている所沢駅東西地区の一体化や慢性的な交通渋滞の解消を図るため、都市計画道路所沢駅ふれあい通り線の整備を推進するものである。					R5	1,545,021
					R6	1,545,021	
	所沢駅西口地区まちづくり事業	所沢駅西口区画整理事務所	指標	既存	R3	77,128	
			期間: H13~R7		R4	150,597	
概要	所沢駅西口土地区画整理事業との一体的施行により、地区内における市街地再開発事業を推進するとともに、駅周辺地域の回遊性を高めるための歩行者動線の整備・検討を進めていくものである。					R5	687,678
					R6	100,000	
	所沢駅西口土地区画整理事業	所沢駅西口区画整理事務所	指標	既存	R3	1,086,000	
			期間: H28~R7		R4	1,503,085	
概要	本市の表玄関にふさわしい魅力と活力ある街を創出するため、市街地再開発事業との一体的施行により、都市基盤の整備並びに計画的な土地利用を誘導する街づくりを行うものである。					R5	1,010,000
					R6	1,078,900	
重要	所沢駅周辺まちづくり推進調整事業	市街地整備課	指標	既存	R3	6	

6-2-2 安心・安全に暮らせるまちづくりの推進

(千円)

優先	狭山ヶ丘土地区画整理事業	狭山ヶ丘区画整理事務所		既存	R3	217,000	
			期間: S62~R3		R4		
概要	住環境の改善を図るため、道路、公園施設等の公共施設を計画的に整備し、良好な住宅地を供給するとともに、災害に強い街づくりの形成を図ることを目的として、施行面積29.7haにおいて土地区画整理事業を実施する。					R5	
					R6		

6-2-3 市街地整備の適正な誘導(良好な市街地整備の推進)

◆◇◆事業目標

6-2-1 事業地区を含む周辺の居住人口(御幸町・東町・日吉町・東住吉)		市街地整備課・所沢駅西口区画整理事務所						
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6	
現状値	6,594	目標値	6,722	7,437	7,793	7,795	7,797	7,800
単位:人	実績値	6,789	未確定					

所沢駅西口まちづくり事業及び日東地区まちづくり事業における周辺地域(御幸町・東町・日吉町・東住吉)に居住する人口を示す指標です。
 現 状:平成29年度における当該地域の人口です。
 目 標:令和6年度までに7,800人をめざすものです。



6-2-2 土地区画整理事業による防災性能の向上を進める面積		都市計画課						
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6	
現状値	169.1	目標値	190	210	230	250	270	290
単位:Ha	実績値	220.9	220.9					

安心・安全に生活できる街づくりをめざして進める土地区画整理事業等の実施により、指定する防火地域、準防火地域の面積を示す指標です。
 現 状:平成29年度の指定面積を示しています。
 目 標:令和6年度までに290Haをめざすものです。



6-2-3 地区計画・建築協定等の策定地区数		都市計画課・建築指導課						
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6	
現状値	37	目標値	39	40	40	42	44	44
単位:地区	実績値	39	40					

市街地整備の取り組み状況を示す指標です。
 現 状:平成29年度の地区計画・建築協定等の地区数です。
 目 標:令和6年度までに44地区をめざすものです。




※「所沢市PR空撮動画」より

第3節 道路

◆◆◆評価指標◆◆◆

充実した道路環境を要望する人の割合			建設総務課・道路建設課・ 計画道路整備課・道路維持課					
現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	56.2		現状値未滿					
単位：%		実績値	20.7	23.7				

道路環境整備の施策に対する市民要望度を測る指標です。
 現 状：平成29年度の市民意識調査において、今後力を入れてほしい施策として、「道路」に関する項目を選択した人の割合です。
 目 標：毎年度、現状値未滿をめざすものです。



6-3-1 道路整備の推進

(千円)

最優先	概要	北野下富線道路築造事業	計画道路整備課	指標	既存	R3	701,516
				期間：H6～		R4	808,063
		中心市街地の交通渋滞緩和を図るため、本市の外環状道路に位置付けた国道463号バイパス小手指ヶ原交差点から一般県道所沢堀兼狭山線までの延長5,500mの道路である。これまで延長4,672mが開通し、早期の全線開通に向けて建設を進めている。				R5	900,397
	概要	所沢駅ふれあい通り線道路築造事業	計画道路整備課	指標	既存	R3	10,450
				期間：H19～		R4	800,000
		所沢駅東西地区を道路の立体交差により一体化させ、駅周辺の慢性的な交通渋滞の解消を図る。主要地方道東京所沢線から所沢駅東口中央通りまでの延長780mの区間のうち、市道1-525号線からくすのき台交差点までの延長280mの区間の整備を進める。				R5	700,000
				R6	700,000		

重要	道水路座標管理図面作成事業	建設総務課			既存	R3	3,403
	道水路境界確定事業	建設総務課			既存	R3	2,667
	所沢村山線道路築造事業	計画道路整備課		指標	既存	R3	0
	松葉道北岩岡線道路築造事業	計画道路整備課		指標	既存	R3	0

6-3-2 幹線道路の建設推進

(千円)

重要	(県)飯能所沢線道路建設促進事業	計画道路整備課		指標	既存	R3	51,000
----	------------------	---------	--	----	----	----	--------

6-3-3 生活道路の整備推進

(千円)

最優先	概要	市道1-889号線歩行者用階段設置事業	道路建設課			新規	R3	8,000
				期間：R3		R4		
		柳瀬川対岸の新座市大和田土地区画整理事業で設置される新橋の所沢市側の取付道路である市道1-889号線は、橋と県道との高低差をすり付けるため、東側へ大きく迂回させる構造となることから、歩行者の利便性を向上させるための階段を設置するものである。				R5		
	概要	COOL JAPAN FOREST 周辺道路整備事業	道路建設課	指標	既存	R3	84,407	
				期間：H28～R5		R4	30,000	
		「ところざわサクラタウン」を拠点施設とする、半径約500m圏内を重点推進エリアとして位置付けられた「COOL JAPAN FOREST」及びその周辺の交通環境整備を行い、交通の円滑化を図るものである。				R5	30,000	
概要	市道4-1386号線(上藤沢・林・宮寺間新設道路3工区)築造事業	道路建設課	指標	既存	R3	59,608		
			期間：R2～R7		R4	82,000		
	三ヶ島地区の交通の利便性の向上、地域の活性化及び安心・安全な歩行空間を確保するため新設道路を整備するもので、3工区「林運動場」付近から入間市宮寺の県道所沢青梅線「南矢荻」バス停付近までのうち、所沢市分の約368mの区間を整備するものである。				R5	64,000		
				R6	100,000			

重要	道路改良事業	道路建設課		指標	既存	R3	214,885
	道路舗装事業	道路建設課			既存	R3	29,500

6-3-4 歩行者・自転車環境の整備推進

(千円)

重要	自転車レーン整備事業	道路維持課		指標	既存	R3	0
----	------------	-------	--	----	----	----	---

6-3-5 道路環境の維持

(千円)

優先	道路照明灯安全点検事業	建設総務課			新規	R3	20,000	
			期間: R3~			R4		
	概要	道路照明灯の内、自立柱又は電柱共架アームを使用して設置しているものについて、倒壊・落下等による人的・物的被害を未然に防止し、安全な道路環境を確保するため、法令等に基づき5年ごとの中間点検を実施するものである。					R5	
						R6		
	歩きたくなる街路樹づくり事業	道路維持課			新規	R3	18,500	
			期間: R3~			R4	50,000	
	概要	「思わず歩きたくなる素敵なマチ 所沢」の実現に向けて、街並みと調和し、樹形を整え、木陰を創出するなど、街路樹をより充実させ、歩きやすい歩道を整備するものである。					R5	50,000
						R6	65,000	
	橋りょう長寿命化修繕事業	道路維持課			既存	R3	34,802	
			期間: H26~			R4	未定	
	概要	全ての市管理橋りょうについて、計画的な点検、診断、修繕、記録のサイクルを構築するとともに、維持管理費の縮減及び財政負担平準化を図る。令和3年度は、橋梁塗装塗替設計及び松戸橋修繕のほか2巡目となる法定定期点検・診断業務を実施するものである。					R5	未定
						R6	未定	
街路樹管理事業	道路維持課			既存	R3	108,000		
		期間: S49~			R4	未定		
概要	都市景観の形成や防災、環境保全などの機能を持つ街路樹を健全に保つため、定期的に剪定、除草を行う。また、必要に応じて樹木診断を行うなど、適切な街路樹の管理を行うものである。また、「街路樹維持管理指針」に基づき、緑陰確保等の計画を策定する。					R5	未定	
					R6	未定		
重要	道路照明灯維持管理事業	建設総務課			既存	R3	139,111	
	防犯灯維持管理・補助事業	建設総務課			既存	R3	44,290	
	道路施設維持管理事業	道路維持課			既存	R3	665,000	

◆◆◆事業目標

6-3-1 都市計画道路の整備状況 計画道路整備課

	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	70.5	目標値	→					72
単位: %		実績値	71.2	72.2				

都市計画道路の整備状況を示す指標です。
 現 状: 平成29年度の市内39路線総延長88,540mの道路に対する進捗率です。
 目 標: 令和6年度までに72%をめざすものです。

6-3-2 幹線道路(バイパス)の整備状況 計画道路整備課

	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	0	目標値	→					1,679
単位: m		実績値	433	433				

所沢市と東京都を結ぶ県道(バイパス)の整備状況を示す指標です。
 現 状: 平成29年度の整備延長を示しています。
 目 標: 令和6年度までに1,679m延長をめざすものです。

6-3-3 生活道路拡幅整備延長 道路建設課

<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">-</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td></tr> </table>	-	-	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">-</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td></tr> </table>	-	-	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	-										
-											
-											
-											
単位:m	実績値	723	1,012	/	/	/	4,000				

道路整備の取り組み状況を示す指標です。
 現 状: 令和元年度からの整備済み道路延長を示しているため、現状値は空欄です。
 目 標: 令和6年度までに4,000mの延長をめざすものです。

6-3-4 自転車レーンの整備延長 道路維持課

<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">H29</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">770</td></tr> </table>	H29	770	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">-</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td></tr> </table>	-	-	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	H29										
770											
-											
-											
単位:m	実績値	3,337	5,907	7,494	9,334	10,474	12,294				

自転車レーンの整備状況を示す指標です。
 現 状: 平成29年度における進捗状況を示しています。
 目 標: 令和6年度までに12,294mをめざすものです。

6-3-5 橋りょう長寿命化修繕の箇所数 道路維持課

<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">H29</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2</td></tr> </table>	H29	2	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">-</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">-</td></tr> </table>	-	-	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	H29										
2											
-											
-											
単位:橋	実績値	1	1	1	1	1	1				

橋りょうの長寿命化修繕の箇所数を示す指標です。
 現 状: 平成29年度における修繕箇所を示しています。
 目 標: 令和6年度までに6橋の修繕をめざすものです。



▲北野下富線（3工区開通）




▲COOL JAPAN FOREST 周辺道路整備事業
 (市道2-572号線の道路拡幅と歩道設置)

第4節 交通政策

◆◆◆評価指標◆◆◆

交通について不便と感じる人の割合		都市計画課					
現状値	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
-	-	45	43	41	39	37	35
単位:%	実績値	17.3	18.5				

交通政策の施策に対する市民要望度を測る指標です。
 市民意識調査において、今後力を入れてほしい施策として、「交通政策」に関する項目を選択した人の割合です。
 現 状: 令和元年度から新たに設問を設けるため、現状値は空欄です。
 目 標: 毎年度2ポイントの減少をめざすものです。



6-4-1 交通政策の推進と公共交通の充実

(千円)

最優先	地域公共交通検討事業	都市計画課	既存	R3	73,190	
			期間:H26~	R4	91,014	
概要	本市における市内各地域の交通弱者等に対する円滑な交通手段の確保及び利便性を向上させるための対策について、所沢市地域公共交通庁内検討委員会及び所沢市地域公共交通協議会等により、地域公共交通の方向性や具体的な施策について検討を行う。					
	R5	91,014				
優先	市内循環バス(ところバス)運行事業	都市計画課	指標	既存	R3	181,996
			期間:H10~	R4	197,096	
概要	平成10年度より公共施設の利便性向上、市内の交通不便地域の解消及び高齢者・障害者等の交通弱者対策を図ることを目的として運行している。令和3年度は、三ヶ島地区で運行予定の新たな交通手段の導入状況などを踏まえ、路線見直しに向けた準備を行う。					
	R5	193,196				
R6	197,096					

6-4-2 鉄道輸送の利便性向上

(千円)

重要	都市高速鉄道12号線導入促進事業	都市計画課	既存	R3	6
----	------------------	-------	----	----	---

6-4-3 駅の安全性・利便性の向上


(千円)

最優先	西所沢駅西口改札口開設事業	防犯交通安全課	指標	既存	R3	61,127
			期間:H17~R5	R4	未定	
概要	平成17年に改札口開設に関する請願が提出され、市議会で採択されたことを受け、関係機関等との協議を進めてきた。令和3年度は、「西所沢駅西口開設整備計画」に基づき、駅舎及び周辺の安全対策に係る関係機関との協議等を行う。					
	R5	未定				
R6						

◆◆◆事業目標

6-4-1 市内の地域公共交通(バス)年間利用者数		都市計画課					
現状値	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
H29	10,734	10,754	10,764	10,774	10,784	10,794	10,804
単位:%	実績値	10,283	未確定				

市内の地域公共交通(路線バス・ところバス)の充実度を示す指標です。
 現 状: 平成29年度における市内の地域公共交通(バス)年間利用者数を示しています。
 目 標: 毎年度1万人の利用者数増をめざすものです。



6-4-2 市内の鉄道駅の1日あたりの合計乗降客数

都市計画課

H28		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	413	419	421	423	425	427	429
目標値							
実績値		415	未確定				

単位:千人

市内の鉄道の充実度を示す指標です。

現 状:平成28年度における市内の鉄道駅の1日あたりの合計乗降客数を示しています。

目 標:毎年度2千人の乗降者数増をめざすものです。



6-4-3 西所沢駅西口改札口開設事業の進捗度

防犯交通安全課

-		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	-	基本協定	設計	設計	工事	工事・開設	
目標値							
実績値		協議中	未確定				

単位:-

西所沢駅西口改札口の開設に関する取り組み状況を示す指標です。

現 状:令和元年度から事業目標値修正のため、現状値は空欄です。

目 標:令和5年度までに西所沢駅西口改札口の開設をめざすものです。



▲トコロんのところバス

第5節 水道

◆◆◆評価指標◆◆◆

水道事業に関する施策の満足度			総務課				
現状値	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
-	-	100	100	100	100	100	100
単位: %	実績値	61.0	64.6				

水道事業の施策に対する市民満足度を測る指標です。
 市民意識調査における施策の満足度についての設問のうち、「水道」に関する項目に対し、「満足」「まあまあ満足」と答えた人の割合です。
 現 状: 令和元年度から新たに設問を設けるため、現状値は空欄です。
 目 標: 毎年度100%をめざすものです。

6-5-1 経営基盤の強化

(千円)

優先	自主財源確保促進事業(長期的債券運用・未利用 経営課、窓口サー 地利用・旧水道庁舎用地利用・検針票広告) ビス課	指標	既存	R3	1,339
		期間: H29~			R4
概要	長期的な社会貢献債等の購入・運用のほか、未利用地の売却・貸付け及び旧水道庁舎跡地の貸付けによる水道事業資産の有効活用、検針票への民間事業者等の広告掲載により、自主財源を確保し、企業経営の活性化を図り健全化に努めるものである。			R5	0
				R6	0

6-5-2 水資源の確保と有効利用

(千円)

優先	取水井保全事業	給水管理課		指標	既存	R3	11,374
		期間: H5~					R4
概要	渇水時や災害時などの水源としても活用できるよう、取水井の清掃及び機能診断を行い、地下水の揚水量を確保するものである。					R5	11,451
						R6	12,100
優先	出前教室実施事業	総務課			既存	R3	49
		期間: H28~				R4	30
概要	水道及び下水道の理解を深めてもらうとともに、水の大切さに気付き、地球の環境保全に対する意識を高めることを目的に、市内小学校に上下水道局職員を派遣し、啓発用パンフレット「所沢の水道と下水道」等を使用して、上下水道に関する授業を行うものである。					R5	31
						R6	32

6-5-3 安全な水の安定供給

(千円)

最優先	水道管整備事業	水道建設課			既存	R3	2,674,001
		期間: H23~					R4
概要	老朽化した水道管(口径400mm以上の大口径管、医療機関等12施設への重要給水施設管路を含む口径400mm未満の小口径管)の耐震化を含めた更新を行うものである。また、区画整理事業等に伴う配水管の布設を必要に応じて実施する。					R5	2,672,300
						R6	2,582,800
最優先	浄水場整備事業(耐震補強工事)	給水管理課		指標	既存	R3	211,104
		期間: H21~				R4	45,500
概要	浄水場の配水池等について耐震診断を順次行い、耐震補強が必要な場合については、耐震補強設計及び耐震補強工事を実施し、災害に強いライフラインを構築するものである。					R5	65,400
						R6	58,500

優先	浄水場施設・設備更新事業	給水管理課			既存	R3	939,279
		期間: H23~					R4
概要	アセットマネジメント手法を用いて将来の更新需要を分析し、各浄水場の電気設備やポンプ設備などの水道施設を計画的に更新するものである。					R5	707,900
						R6	665,680
優先	イメージアップ事業(ところざわ水物語発行)	経営課			既存	R3	4,333
		期間: R元~				R4	4,178
概要	水道事業の経営状況や施策事業の取組等に関する幅広い情報について、積極的な広報活動を行うことにより「事業の見える化」に努め、公営企業としてイメージアップ等に取り組むものである。広報紙は、年2回を発行する。					R5	4,203
						R6	4,178

6-5-4 更新需要と財政収支のバランスのとれた計画の実践

◆◆◆事業目標

6-5-1 資産の有効活用による収益額			経営課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	-	1,074	1,127	1,183	1,242	1,304	1,369
目標値	-						
実績値		1,765	1,128				

単位:万円

本来業務への影響等を十分に勘案しつつ、事業用地の跡地の売却や貸付など、企業用資産の有効活用を図り、経営の活性化に取り組んでいることを判断する指標です。
 現 状:平成30年度から事業開始のため、現状値は空欄です。
 目 標:平成30年度から毎年約5%の増収をめざすものです。



6-5-2 地下水の揚水量			給水管理課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	412	350	350	350	350	350	350
目標値							
実績値		333	未確定				

単位:万m³/年

年間に汲み上げる地下水の揚水量で、水の安定供給及び地下水の水質を保全するための取り組み状況を示す指標です。
 現 状:平成29年度に汲み上げた地下水の揚水量です。
 目 標:毎年度350万m³以上の地下水揚水量をめざすものです。



6-5-3 配水池の耐震化率			給水管理課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	71.7	74.5	93.5	95.1	100	100	100
目標値							
実績値		76.1	未確定				

単位:%

水を安定供給するための配水池耐震対策に対する取り組み状況を示す指標です。
 現 状:平成29年度までに耐震対策が完了している配水池容量の割合です。
 目 標:令和4年度中に100%をめざすものです。



6-5-4 経常収支比率			経営課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	110	110	110	110	110	110	110
目標値							
実績値		110	未確定				

単位:%

経常費用に対する経常収益の割合を示すもので、財政の健全化への取り組みの成果を測る指標です。
 現 状:平成29年度における経営の健全性を示す割合です。
 目 標:毎年度、平成29年度の実績値110%の継続をめざすものです。




第6節 下水道

◆◆◆評価指標◆◆◆

下水道事業に関する施策の満足度				総務課				
	-		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	-	目標値	100	100	100	100	100	100
	単位:%	実績値	56.0	57.4				

下水道事業の施策に対する市民満足度を測る指標です。
 市民意識調査における施策の満足度についての設問のうち、「下水道」に関する項目に対し、「満足」「まあまあ満足」と答えた人の割合です。
 現 状: 令和元年度から新たに設問を設けるため、現状値は空欄です。
 目 標: 毎年度100%をめざすものです。



6-6-1 自主財源の確保

(千円)

最優先	イメージアップ事業(マンホールサミット開催)	経営課、下水道維持課		既存	R3	9,138	
			期間: R2~R3		R4		
	概要	コロナ禍で開催延期となった「第10回マンホールサミットin所沢」を、ところざわサクラタウンで実施するものである。国内外の幅広い層に、日本が世界に誇るクールなマンホール蓋の魅力を発信し、下水道事業のイメージアップと「見える化」を推進する。				R5	
					R6		
優先	自主財源確保促進事業(イルミネーションマンホール蓋広告)	経営課、下水道維持課		指標	既存	R3	1,949
			期間: R元~		R4	1,949	
	概要	LEDで発光するイルミネーションマンホール蓋により、有料広告事業の拡大を図るものである。この蓋は、夜間でも道標としての機能を発揮し防犯にも役立つものであり、電源はソーラーパネルから得ることで、まちごとエコタウン推進計画に配慮している。				R5	1,949
					R6	1,949	
	自主財源確保促進事業(マンホール蓋広告・検針票広告)	経営課、窓口サービス課、下水道維持課		指標	既存	R3	2,308
			期間: H30~		R4	2,392	
	概要	上下水道局の公有財産であるマンホール蓋や検針票を広告媒体として活用し、民間事業者等の広告を掲載することにより、財源の確保に努めるものである。				R5	2,426
					R6	2,475	
重要	イメージアップ事業(ところざわ水物語発行)	経営課		既存	R3	4,333	
			期間: R元~		R4	4,178	
	概要	下水道事業の経営状況や施策事業の取組等に関する幅広い情報について、積極的な広報活動を行うことにより「事業の見える化」に努め、公営企業としてイメージアップ等に取り組むものである。広報紙は、年2回を発行する。				R5	4,203
					R6	4,178	
重要	イメージアップ事業(上下水道施設見学バスツアー)	経営課		既存	R3	107	

6-6-2 生活環境の改善と公共用水域の水質保全

(千円)

最優先	下水道管渠布設事業	下水道整備課		指標	既存	R3	3,120,248
			期間: H15~R6		R4	1,587,961	
	概要	第1次市街化調整区域下水道整備計画に基づく第4期整備事業として整備区域の拡大を図るものである。また、環境クリーン部の依頼に基づく清掃施設周辺整備事業として、汚水管布設を進めるとともに、若松町土地区画整理事業に係る雨水管整備等を実施する。				R5	1,212,433
					R6	559,806	
重要	受益者負担金賦課徴収事業	下水道維持課		既存	R3	148	

6-6-3 災害に強い下水道整備の推進

(千円)

最優先	雨水浸透化事業	下水道整備課	指標	既存	R3	71,700
			期間: H30~R6		R4	71,700
	概要	都市化の進展やゲリラ豪雨の増加で下水道による雨水排水が困難な状況となり、市内各所で内水被害が発生していることから、被害の軽減を図るため、雨水樹浸透化等を進める。対象地区は、内水被害箇所を記した「内水ハザードマップ」を活用し選定する。			R5	71,700
					R6	71,700
	下水道地震対策事業	下水道整備課		既存	R3	110,000
			期間: H21~R9		R4	177,043
概要	所沢市下水道総合地震対策計画に基づき、重要な幹線や緊急輸送道路等に埋設されている管渠やマンホール等の耐震化を進めるものである。			R5	110,443	
				R6	139,743	
重要	下水道維持管理事業	下水道維持課		既存	R3	2,112,551
	都市下水路維持管理事業	下水道維持課		既存	R3	78,755

6-6-4 下水道施設の計画的な老朽化対策

(千円)

最優先	雨天時浸入水対策事業	下水道維持課・下水道整備課・窓口サービス課		新規	R3	68,057
			期間: R3~		R4	175,731
	概要	汚水管への雨水の流入を抑制するものである。雨水流入によるマンホール蓋の飛散、溢水、宅地内への逆流等の被害を防ぐため、発生原因箇所への対策として汚水管の改築等を行い施設対策として汚水貯留施設等を築造し下流への流量を低減させるものである。			R5	217,831
					R6	504,331
優先	下水道ストックマネジメント事業	下水道維持課	指標	既存	R3	243,670
			期間: H23~		R4	284,370
	概要	所沢市下水道ストックマネジメント実施方針に基づき、予防保全を中心とした計画的な維持管理や改築等を行い、事業費の平準化を図るとともに、下水道機能を持続的に維持するものである。			R5	271,756
					R6	274,326

◆◆◆事業目標

6-6-1 有料広告用デザイン入りマンホール蓋の設置箇所数(累計)		下水道維持課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	10	20	30	40	50	60	70
目標値							
実績値		27	61				
単位: 箇所							

広告媒体としてのデザイン入りマンホール蓋設置の進捗状況を示す指標です。
 現 状: 平成29年度は、所沢市文化振興事業団との協定によりモデル事業として取り組んだ設置箇所数です。
 目 標: 毎年度10箇所の増加をめざすものです。

6-6-2 下水道普及率		下水道整備課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	93.7	94.2	94.4	94.5	94.6	94.7	94.8
目標値							
実績値		94.4	未確定				
単位: %							

生活環境の改善と公共用水域の水質保全の向上を示す指標です。
 現 状: 平成29年度の本市の人口に対して公共下水道を使用できる人口の割合です。
 目 標: 令和6年度までに94.8%をめざすものです。

6-6-3 道路雨水樹の浸透化数(累計)

下水道整備課

		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	目標値	240	360	480	600	720	840
	実績値	240	360				

単位:箇所

雨水を地下に浸透させることにより地球に優しく、さらに、雨水流出抑制を図り、浸水被害の軽減につながる道路雨水樹浸透化の状況を示す指標です。

現 状: 道路雨水樹の浸透化は平成30年度からの新規事業のため、現状値は空欄です。

目 標: 毎年度120箇所の浸透化の増加をめざすものです。



6-6-4 下水道管渠の更生※・布設替工事延長(累計)

下水道維持課

		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	目標値	644	870	1,588	2,308	3,018	3,728
	実績値	799	1,181				

単位:m

長寿命化のための更生・布設替工事延長を示す指標です。

現 状: 平成29年度に実施した工事延長を示しています。

目 標: 令和6年度までに3,728mをめざすものです。

※既設の下水管内面に新たに管を構築する工法です。




▲デザイン入りマンホール蓋

第7節 住宅・住環境

◆◆◆評価指標◆◆◆

住宅・住環境に関する施策の満足度		都市計画課					
現状値	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
-	-	66	66.5	67	67.5	68	68.5
単位:%	実績値	42.9	47.5				

住宅・住環境の施策に対する市民満足度を測る指標です。
 市民意識調査における施策の満足度についての設問のうち、「住宅・住環境」に関する項目に対し、「満足」「まあまあ満足」と答えた人の割合です。
 現 状: 令和元年度から新たに設問を設けるため、現状値は空欄です。
 目 標: 令和6年度までに68.5%をめざすものです。



6-7-1 安心・安全で良好な住宅や住環境整備の推進

(千円)

優先	我が家の耐震診断・耐震改修補助事業	建築指導課	既存	R3	3,000
			期間: H19~	R4	3,000
概要	「所沢市建築物耐震改修促進計画」に基づき、市民が安全で安心できる災害に強い住環境の整備を促進しており、市内の住宅等の耐震化を図るため、民間建築物の耐震診断及び耐震改修費用の一部を補助する。			R5	3,000
				R6	3,000

6-7-2 適正な公営住宅の管理・運営

(千円)

最優先	市営住宅東所沢和田団地施設整備事業	市街地整備課	指標	新規	R3	123,750
			期間: R3~R4	R4	127,200	
概要	市営住宅の適切な維持管理と長寿命化を図るため、「所沢市公共施設長寿命化計画」及び「所沢市営住宅等長寿命化計画」に基づき、施設の改修を行うものである。			R5		
				R6		

優先	市営住宅運営事業	市街地整備課	指標	既存	R3	191,340
			期間: S27~	R4	192,612	
概要	住宅に困窮する低所得者に良好な居住環境と低廉な家賃の住宅を提供するため、管理代行による市営住宅の適正かつ効率的な運営や市営住宅の借り上げ事業等を行うものである。			R5	197,397	
				R6	194,672	

6-7-3 住生活の安定と質の向上

優先	マンション管理適正化支援事業	都市計画課	指標	新規	R3	5,000
			期間: R3~	R4	700	
概要	現地訪問等によって市内の分譲マンションの管理状況を把握し、管理不全に陥っている要支援マンションを抽出した上で、マンション管理士等の専門家を派遣し、管理の適正化を図るものである。			R5	700	
				R6	700	

◆◆◆事業目標

6-7-1 長期優良住宅・低炭素建築物等計画の認定件数		建築指導課						
		H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	280	目標値	250	250	250	250	250	250
単位:件	実績値		256	未確定				

環境に配慮した住宅施策の成果を測る指標です。
 現 状:平成29年度の長期優良住宅・低炭素建築物等計画の認定件数を示しています。
 目 標:毎年度250件以上をめざすものです。



6-7-2 市営住宅の入居戸数		市街地整備課						
		H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	773	目標値	777	779	781	783	785	787
単位:戸	実績値		722	未確定				

市営住宅の有効活用に向けた全797戸中の入居戸数を示す指標です。
 現 状:平成29年度の入居戸数を示しています。
 目 標:令和6年度までに787戸をめざすものです。



6-7-3 マンション管理無料相談会における相談受付件数		都市計画課						
		H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	19	目標値	25	28	31	34	38	42
単位:件	実績値		27	未確定				

マンション管理士による民間マンション居住者等への支援施策の成果を示す指標です。
 現 状:平成29年度の相談受付件数を示しています。
 目 標:令和6年度までに42件をめざすものです。



▲市営住宅（東所沢和田団地）

